



上石小だより

～ やさしさ かしこさ たくましさ ～

第 5 号
平成 29 年 9 月 1 日
練馬区立上石神井小学校
校長 井口 洋

初めての〇〇

校長 井口 洋

夏休みが終わり、元気な子供たちが約40日ぶりに学校に戻ってきました。夏休み当初の冷夏で心配したプールも7月に1日だけ中止になった他は、予定した日に実施することが出来ました。また、学校行事の他に、夏休み中は学校生活を離れ保護者の皆様や地域の皆様に支えられて、様々な経験をして、大きく成長した姿を見てうれしく思います。

夏休み中のニュースで、悲しく、痛ましい事故や事件を目にするたびに、上小の子供たちが心配になりました。大きな事故なく元気な顔を見ることができ、ほっとしています。これも、保護者の皆様や地域の皆様の様々な支援があったからだ、心から感謝いたします。

先日、朝ラジオを聞いていると、リスナーの方からの話が心に残りました。その方の話を要約すると次のようなことでした。

「私は、50代中年男性です。毎日、毎日変化のない日々を過ごしていましたが、今年の7月に、52歳の誕生日を迎え、あることに気付きました。それは、52歳は初めて。毎日、毎日変化のない日々だと思っていたけれど、52歳の夏は今年だけで、初めての52歳の夏なのだ。そう考えると何事も初めての体験であり、初めての体験は、新鮮で、楽しく感じられるようになりました。」というのです。

この感じ方を学校に当てはめるとどうなるのでしょうか。児童にとっては、初めての1年生、2年生…であり、同じ夏休みであっても、各学年で夏休みの宿題も違うし、ものの見方、感じ方も当然異なるはずです。9月からの学校行事でも同じように、毎年行っている運動会でも、児童にとっては、「初めての〇年生の運動会」なのです。毎年同じように繰り返されている行事、活動でも、その年の初めてのものです。上記の方のように「初めての体験は、新鮮で、楽しく感じられるもの」です。教員にとっても同じことです。毎年同じと考えるのではなく、この学年の児童との初めての活動です。9月の初めての国語の授業、算数の授業…、運動会の練習どれもが、初めての活動です。初めてを新鮮で楽しいものなるように工夫しなければなりません。

夏休みが終わり、これからの日々の授業はもちろんのこと、6年生の連合水泳記録会や運動会といった学校行事や地域等の行事等がたくさんあります。全て今年「初めて」のことです。ですから、自分の目標をしっかりと定めて、日頃の学習や練習をしっかりと行い、発表当日は、絶対に諦めず、自分の力、自分たちの力を、全力で発揮して行ってほしいと願っています。保護者の皆様、地域の皆様、これからも御理解、御協力のほど、よろしくお願いたします。

★新しく本校で勤務していただくことになりました。よろしくお願いたします。

- | | | | |
|-------------|--------------------------|--------------------------|----------------|
| ○特別支援教室指導教員 | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <拠点校(関町小)から巡回> |
| ○臨時学校生活支援員 | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 新規採用 |
| ○給食調理 | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 練馬区立下石神井小学校から |

9月行事予定

- 1 (金) 始業式 給食始【5時間授業】登下校指導
- 4 (月) 発育測定(5,6年)委員会 登校指導
- 5 (火) 連合水泳記録会(6年)発育測定(3,4年)
- 6 (水) 連合水泳記録会(予備日)水泳指導終
発育測定(1,2年)【4時間授業】
- 7 (木) 運動会特別時間割始 ヤゴ作業(3年)
- 8 (金) 保護者会(3,4年)【4年生5時間授業】
- 9 (土) 学校公開
区一斉防災訓練【月曜時間割4時間】
- 11 (月) 運動会係活動(5,6年6校時)
【6時間授業(5,6年)】
- 12 (火) 保護者会(1,2年)
- 13 (水) 保護者会(5,6年)

- 20 (水) 全体練習 給食費引き落とし
- 22 (金) 全体練習【5時間授業4年生】
運動会係活動(5,6年6校時)
- 25 (月) 委員会
- 27 (水) 全体練習
- 29 (金) 運動会前日準備(1~5年午前授業)
運動会係活動(6年のみ5校時)
- 30 (土) 運動会(雨天時 授業なし 休み)

10月行事予定

- 2 (月) 振替休業日
- 5 (木) たてわり給食・遊び
- 6 (金) 上中見学会(6年)

4年社会科見学 「中央防波堤・がすてなーに(ガスの科学館)」

7月7日(金)、社会科見学に行ってきました。粗大**ごみ**を細かく砕く施設や、広大な**埋め立て**地を見学したり、**エネルギー**や**環境**についての体験学習をしたりして、たくさんの驚きや発見をしてきました。学んできて分かったことや考えたことを、一人一人が新聞やリーフレットにまとめ、最後に五七五調で表現しました。



燃やすガス ガスは未来の かなり
ごみへらせ 防波堤が ピンチだよ
ごみへらす 3R 大作戦
リサイクル ごみをへらすよ 協力だ
資源ごみ しっかり分ければ 生き返る

ごみがある 分別してる かくにんだ
3R 守ってれば 60年
身近には ごみがいっぱい ひそんでる
埋め立て地 土をかぶせて くり返す



3年生 ヤゴ救出大作戦～観察

5月29日に、「上石神井しぜん探検隊」の方々の御協力のもと、ヤゴ救出大作戦を行いました。

厳しい日差しの中、プラスチックのかごを使ってプールの底をさらい、見つけたヤゴを種類ごとに分類して大きな容器に移しました。初めはヤゴを触るのが怖いと感じたり、汚れたプールに入りたくないと感じたりした子供たちも、自分のかごの中にピチピチはねるヤゴを見付けると、嬉しそうな顔を見せてくれました。

しぜん探検隊の皆さんに事前に教わった「3000個のたまごのうち成虫になるのは1匹」という話も心に残り、自分たちがトンボの命を救わなければと、使命感に燃える子もおり、大変貴重な経験となりました。

取ったヤゴは何匹かを教室で飼い、そのヤゴは無事に羽化してトンボとなり、教室から飛び立っていく姿をみんなで見送りました。そんな体験を終えての感想を書いてもらい、まとめとしました。

《子供たちの感想から》

○はじめはヤゴなんてどうでもいいと思いました。でも話を聞いて、かわいそうだなと思いました。それに、やってみてすごく楽しかったです。

○トンボになってとんでいってくれて、とてもうれしい気持ちと、さみしい気持ちがかさなりました。

○ヤゴをおせわして見ていると、かわいくなっていく。(一部抜粋)

○トンボになった時、「こんなにきれいだったんだ」と思いました。

○今ごろ大きくなったトンボはよろこんでいると思います。

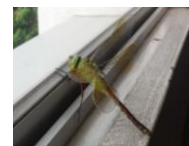
○12匹の命を救ったのと同じなので、つかまえられてうれしいです。

○虫とかがきらいでにがてだったのですが、どんどんメダカなどをさわられてよかったです。

○服がびしょびしょでも、みんなのプールのため、ヤゴのために、すくい出せたので、全員生きのこってほしいです。

○最初はぬるぬるしていて、いやだったけど、8匹もとれてうれしかったです。

○いっぱいヤゴをすくえて、楽しかったです。



9月の生活目標 たくましい体や心をつくろう

夏休みが終わりました。生活のリズムは取り戻せているでしょうか。まだまだ暑い日が続きますが、運動会に向けて練習が始まります。

暑さに負けず、進んで運動に取り組もうとするたくましい体と心をつくっていきたいと思います。そのためにも次の点に気を付けましょう。

・規則正しい生活をする。 ・栄養、休養をしっかりとる。 ・水分補給、汗の始末をする。

こまめに水分をとり、汗の始末をするように引き続き呼びかけていきます。汗ふきタオルをいつも身に付けていられるよう、お願いいたします。元気に過ごせるように、御家庭でも様子を見ていただけたらと思います。